

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年8月2日 (2018.8.2)

【公開番号】特開2018-81377(P2018-81377A)
 【公開日】平成30年5月24日 (2018.5.24)
 【年通号数】公開・登録公報2018-019
 【出願番号】特願2016-221733(P2016-221733)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 2 2 0 C

G 0 6 F 17/30 Z I T

G 0 6 F 17/30 3 5 0 C

G 0 6 F 17/30 1 7 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月20日 (2018.6.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

マッチング装置であって、

センシングデータを出力するセンサに関する情報であるセンサ側メタデータを取得するセンサ側メタデータ取得部と、

前記センシングデータを利用してサービスを提供するアプリケーションに関する情報であるアプリケーション側メタデータを取得するアプリケーション側メタデータ取得部と、

前記取得されたセンサ側メタデータの語に関連する第 1 関連語と、前記取得されたアプリケーション側メタデータの語に関連する第 2 関連語とが共通する前記センサ側メタデータと前記アプリケーション側メタデータとでマッチングを行い、前記アプリケーションの要求を満たすセンシングデータを提供可能なセンサの候補を抽出するマッチング部と、

前記センサを管理するセンサ管理装置に対して、前記マッチング部により抽出されたセンサと前記アプリケーションを特定する情報とを含むデータフロー制御指令を送信する指示部とを備え、

前記マッチング部は、

前記センサ側メタデータの語と前記第 1 関連語との第 1 関連性、又は、前記アプリケーション側メタデータの語と前記第 2 関連語との第 2 関連性の少なくともいずれか一方を算出する関連性算出部と、

前記第 1 関連語及び前記第 1 関連性、または、前記第 2 関連語及び前記第 2 関連性の少なくともいずれか一方を使用して、前記センサ側メタデータと前記アプリケーション側メタデータとのマッチングを行い、前記アプリケーションの要求を満たすセンシングデータを提供可能なセンサの候補を抽出するセンサ候補抽出部とを含み、

前記センサ候補抽出部は、前記第 1 関連性が所定の範囲にある前記第 1 関連語及び第 1 関連性、または、前記第 2 関連性が所定の範囲内にある前記第 2 関連語及び前記第 2 関連性を使用して、前記センサ側メタデータと前記アプリ側メタデータとのマッチングを行い、

、

前記マッチング装置は、前記第 1 関連語として使用する第 1 関連性の所定の範囲、また

は、前記第 2 関連語として使用する第 2 関連性の所定の範囲を設定する範囲設定部をさらに備え、

前記範囲設定部は、マッチングにより、アプリケーション側ユーザとの契約が成立した場合、その契約成立時の前記関連語の関連性の範囲を、次のマッチング処理時に使用する関連語の関連性の範囲として設定する、マッチング装置。

【請求項 2】

前記センサ候補抽出部は、前記センサ側メタデータ又は前記アプリケーション側メタデータの語の共起を考慮し、前記第 1 関連性又は前記第 2 関連性を補正する、請求項 1 に記載のマッチング装置。

【請求項 3】

前記センサ候補抽出部は、前記センサ側メタデータの語と前記第 1 関連語又は前記アプリケーション側メタデータの語と前記第 2 関連語とが、過去に、マッチングに使用され、そのマッチングにより、アプリケーション側のユーザとの契約が成立した場合、その契約成立の頻度により、前記第 1 関連性又は前記第 2 関連性を補正する、請求項 1 又は請求項 2 に記載のマッチング装置。

【請求項 4】

前記センサ側メタデータ又は前記アプリケーション側メタデータに使用される語と、前記語の関連語と、前記語と前記関連語との関連性とは関連付けられて記憶される語データベースと、

新たにマッチングに使用した前記センサ側メタデータ又は前記アプリケーション側メタデータの語、前記第 1 又は第 2 関連語、又は、新たに算出された前記第 1 又は第 2 関連性により、前記語データベースを更新する語データベース更新部とをさらに備える、請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載のマッチング装置。

【請求項 5】

前記抽出した候補のセンサに関する情報を、前記アプリケーション側のユーザに提示するセンサ候補提示部をさらに備える、請求項 1 から請求項 4 のいずれか 1 項に記載のマッチング装置。

【請求項 6】

マッチング方法であって、

センシングデータを出力するセンサに関する情報であるセンサ側メタデータを取得する第 1 取得ステップと、

前記センシングデータを利用してサービスを提供するアプリケーションに関する情報であるアプリケーション側メタデータを取得する第 2 取得ステップと、

前記取得されたセンサ側メタデータの語に関連する第 1 関連語と、前記取得されたアプリケーション側メタデータの語に関連する第 2 関連語とが共通する前記センサ側メタデータと前記アプリケーション側メタデータとでマッチングを行い、前記アプリケーションの要求を満たすセンシングデータを提供可能なセンサの候補を抽出するマッチングステップと、

前記センサを管理するセンサ管理装置に対して、前記抽出されたセンサと前記アプリケーションとを特定する情報とを含むデータフロー制御指令を送信する送信ステップとを含み、

前記マッチングステップは、

前記センサ側メタデータの語と前記第 1 関連語との第 1 関連性、又は、前記アプリケーション側メタデータの語と前記第 2 関連語との第 2 関連性の少なくともいずれか一方を算出する算出ステップと、

前記第 1 関連語及び前記第 1 関連性、または、前記第 2 関連語及び前記第 2 関連性の少なくともいずれか一方を使用して、前記センサ側メタデータと前記アプリケーション側メタデータとのマッチングを行い、前記アプリケーションの要求を満たすセンシングデータを提供可能なセンサの候補を抽出するセンサ候補抽出ステップとを含み、

前記センサ候補抽出ステップは、前記第 1 関連性が所定の範囲にある前記第 1 関連語及

び第 1 関連性、または、前記第 2 関連性が所定の範囲内にある前記第 2 関連語及び前記第 2 関連性を使用して、前記センサ側メタデータと前記アプリ側メタデータとのマッチングを行い、

前記マッチング方法は、前記第 1 関連語として使用する第 1 関連性の所定の範囲、または、前記第 2 関連語として使用する第 2 関連性の所定の範囲を設定する範囲設定ステップをさらに含み、

前記範囲設定ステップは、マッチングにより、アプリケーション側ユーザとの契約が成立した場合、その契約成立時の前記関連語の関連性の範囲を、次のマッチング処理時に使用する関連語の関連性の範囲として設定する、マッチング方法。

【請求項 7】

プログラムであって、

センシングデータを出力するセンサに関する情報であるセンサ側メタデータを取得する第 1 取得ステップと、

前記センシングデータを利用してサービスを提供するアプリケーションに関する情報であるアプリケーション側メタデータを取得する第 2 取得ステップと、

前記取得されたセンサ側メタデータの語に関連する関連語と、前記取得されたアプリケーション側メタデータの語に関連する関連語とが共通する前記センサ側メタデータと前記アプリケーション側メタデータとでマッチングを行い、前記アプリケーションの要求を満たすセンシングデータを提供可能なセンサの候補を抽出するマッチングステップと、

前記センサを管理するセンサ管理装置に対して、前記抽出されたセンサと前記アプリケーションとを特定する情報とを含むデータフロー制御指令を送信する送信ステップとをコンピュータに実行させ、

前記マッチングステップは、

前記センサ側メタデータの語と前記第 1 関連語との第 1 関連性、又は、前記アプリケーション側メタデータの語と前記第 2 関連語との第 2 関連性の少なくともいずれか一方を算出する算出ステップと、

前記第 1 関連語及び前記第 1 関連性、または、前記第 2 関連語及び前記第 2 関連性の少なくともいずれか一方を使用して、前記センサ側メタデータと前記アプリケーション側メタデータとのマッチングを行い、前記アプリケーションの要求を満たすセンシングデータを提供可能なセンサの候補を抽出するセンサ候補抽出ステップとを含み、

前記センサ候補抽出ステップは、前記第 1 関連性が所定の範囲にある前記第 1 関連語及び第 1 関連性、または、前記第 2 関連性が所定の範囲内にある前記第 2 関連語及び前記第 2 関連性を使用して、前記センサ側メタデータと前記アプリ側メタデータとのマッチングを行い、

前記プログラムは、前記第 1 関連語として使用する第 1 関連性の所定の範囲、または、前記第 2 関連語として使用する第 2 関連性の所定の範囲を設定する範囲設定ステップをさらに前記コンピュータに実行させ、

前記範囲設定ステップは、マッチングにより、アプリケーション側ユーザとの契約が成立した場合、その契約成立時の前記関連語の関連性の範囲を、次のマッチング処理時に使用する関連語の関連性の範囲として設定する、プログラム。